

田原小学校 6年生

た わ ら

田 原



平成23年度

# 目次







## 木の葉神社 ～木の葉神社、稲穂の神～

田原には、木の葉神社と言う神社があります。その神社の裏にはいろいろな神社があります。しかも木の葉神社祭りなどイベントもあり、言い伝えがあります。



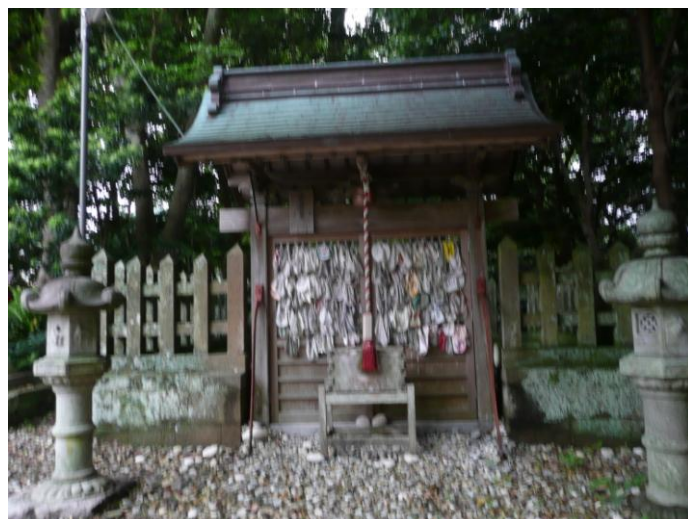
### 木の葉神社の言い伝え



木の葉神社は、古くからねんねこの宮と言ひ、多くの人々に親しまれ特に安産、育児、小児の難病に御霊験が厚いと伝えられています。

木の葉神社では、本殿(木花咲耶姫)に神社はありません。神社を建てるとう事になるという言い伝えがあり、禁を破って神社を立てると火事になり、作った神社は焼け落ちたそうです。





## 木の葉神社のイベント

木の葉神社では、第一日曜日にねんねこ祭りと言う祭りがあり、みこのま  
いやみかん問答などさまざまな行事をします。田原小学校の児童達が祭り  
前日のもちつきに体験学習として毎年参加しています。



宮司 電話番号 0735-74-0470  
住所 和歌山県東牟婁郡串本町田原  
551  
駅から木の葉神社およそ 100m

# 荒船 ~国民宿舎荒船リゾート・海霧・海水浴場~

## 田原の海霧



6 田原の海霧

紀伊田原付近の荒船海岸は、海面に雲海のように広がる霧を見ることができます。

12月から2月の気温が特に低い時期に夜明けの冷たい空気が水蒸気となって霧になる現象です。

## 国民宿舎荒船リゾート

国民宿舎荒船リゾートは、風光明媚な和歌山県紀南地方にあります。

料理は地元産にこだわった新鮮な食材を使っています。

国民宿舎荒船リゾートをご利用下さい。

## 料理



地元田原産イセエビ料理



サザエのつぼ焼き



かつおのたたき



朝食



部屋 洋室 バス・トイレ付



国民宿舎荒船リゾート

周辺観光マップ



国民宿舎荒船リゾート 荒船海水浴場



電話番号 0735-74-0125

住所 和歌山県東牟婁郡串本町田原  
2518

駅から荒船およそ970m

荒船海水浴場は、夏になると、たくさんの方が泳ぎに来ます。

とてもきれいな海なので、みなさんも泳ぎに来てください。

# 田原小学校、大鈴 ～学校のシンボル～

## 大鈴について



1929年にアメリカに住んでいる谷下清蔵さんが大鈴を寄付してくれました。大鈴の高さは、約35センチその部分の直径は約50センチです。昔は山の上で畑仕事をしている人にまで大鈴がきこえていました。

## 昔の大鈴

昔、戦争の時に武器を作るため金属の物はすべて国にとられてしまいました。けれど、大鈴だけはとられませんでした。

大鈴は田原小学校を代表するものです。昔から卒業文集なども「大りん」という題名でした。それほど大鈴は学校でとても大切な物です。けれど50年以上前に大鈴はなくなってしまうました。なくなってしまうけど大鈴はずっと残されてきました。

## 大鈴復活

そして、2010年7月1日に大鈴復活セレモニーが行われました。大鈴復活セレモニーはまず、体育館で話を聞きました。そして、みんなで外に行き大鈴をならしました。今は朝8:00、夕方4:00にならしています。



## 大鈴復活セレモニーの様子



校舎が木造のとき大鈴は二階に設置されていました。



## 大切な大鈴

昭和47年校舎が木造から鉄筋に建てかえられました。その時の校長先生が「1つなにかを新校舎に残すのなら」と考えました。そして、選ばれたのが大鈴でした。その時から大鈴は大切にされてきました。

## 卒業制作

右の写真は平成21年度卒業生が卒業制作で書いたものです。学校では昔から「大鈴のようによくひびく人になりなさい」と教えられてきました。



# ねんねこ祭り

～子どもの成長を願う祭り～

ねんねこ祭りは、御祭神の神宮皇后が応神天皇を出産した

12月の「卯」の日を祝うために始まりました。

ねんねこ祭りでは…

(ご飯持ち巫女)

ご飯持ち巫女は頭におひつをのせていて、その中には、サカ

キとお米が入っています。ご飯持ち巫女を先頭に1分1歩で、

1時間かけ、遷拝所まで進み朝日を拝みます。



(みかん問答)

みかん問答は、一番下の児童と、宮司が

「みかんを食おか、こうじを食おか、酒をのもうか、

と掛け合い問答をする。

(子守の神事)

子守の神事は、ござ・枕・乳(白い袋に米を入れた物)

を持ち「ねーんねこー、ねーんねこー、おーろろーんよー」と唄い

ます。これは、「ねーんねーん、ころーりーよ、おこーろーりーよ

ー……」の原型だそうです。





こ み こ  
(子ども巫女)

こ み こ かみさま よろこ おうぎ すず  
子ども巫女は、神様を喜ばせるために、扇(鈴)をもち、

うらやす まい おど  
「浦安の舞」を踊ります。



ししまい てんぐ  
(獅子舞・天狗)

ししまい てんぐ かみさま よろこ ま かんが  
獅子舞・天狗は、神様を喜ばせるために舞うと考えられて

ししまい まい かぐら  
います。獅子舞の舞のことを、「お神楽」といいます。



ねんかんぎょうじ  
年間行事

がつ にち 1月1日	しょうがつ お正月
がつ にち 1月20日	えびすじんじゃ まつ 恵比寿神社の祭り
がつ 9月	はちまんじんじゃ まつ 八幡神社の祭り
がつだい にちようび 12月第1日曜日	まつ ねんねこ祭り

# 田原小学校の歴史

## 現在の田原小学校



昔は、木造だった田原小学校が、現在は、鉄筋の建物になりました。

- ・ 山村交流センター建築
- ・ 佐部へき地集会所建築

## 百週記念運動会

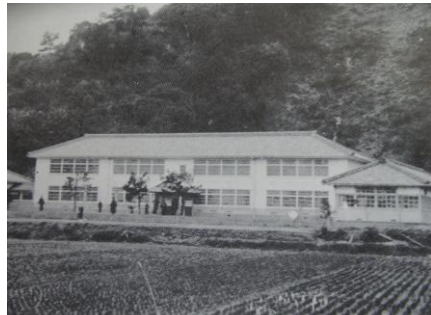


## 昔の田原小学校の年間行事

- 4月 入学式、遠足、身体検査
- 5月 三日間休み、農繁休暇  
(みんな家、農業の手伝い)  
・修学旅行、白浜6時間
- 6月 各学校と男子野球、女子キックボール大会が、田原小学校で行われました。
- 7月 水泳、昔はプールがなかったため、あらふねの海で泳ぎました。  
・夏休みのはじめ、毎朝、朝6時に学校に集合。ラジオ体操をしました。「一日を、元気に過ごしましょう。」
- 9月 二学期始業式
- 10月 運動会(330人)宮本学先生のころは、文化の日に行われていたそうです。
- 12月 12月の終わりの日に掃除にいきます。
- 1月 三学期  
マラソン大会 田原～佐部の口まで一年生から六年生往復



## 昔の田原小学校



### 主な出来事

- 明治9年7月3日 下田原檀那寺の一遇に校舎を建て共存小学校を開設
- 明治15年3月 佐部村に月将小学校を分立
- 明治25年6月6日 両校合併
- 明治26年1月4日 田原尋常小学校と改称
- 明治29年4月1日 高等科を併設
- 大正9年11月3日 秋季大運動会を行う
- 大正10年1月9日 新校舎落成し、上地より現在地に移転
- 昭和3年 木の葉神社月木の葉神社の拝殿が建てかえられる
- 昭和16年4月1日 田原国民学校と、改称
- 昭和18年 3月16日より19日にわたる間、古座川筋で大火が発生する  
8月9日 上田原秀田地蔵尊の祠を再建し、記念碑を建てる
- 昭和20年3月1日 小六以上児童の血液型検査を行う
- 昭和22年4月1日 学制改革により田原小学校と改称(5月3日田原中学校開校)
- 昭和48年6月1日 現在の鉄筋校舎落成
- 昭和49年5月20日 体育館落成
- 昭和49年6月3日 新校舎、体育館の落成を挙行

### 津波

昭和21年12月7日午後1時40分近來稀なる強震があり、その直後津波襲来し、田原川に逆流を見る。このとき、1名の死亡事故起こる。

本村は、他の町村にくらべ、その他の被害は少なかった。浦神地区は大きな被害を受けた。

### 爆弾

昭和20年6月22日敵機来襲。上田原清畑に爆弾三個を投下する。

駅から田原小学校までの距離およそ252m  
電話番号 0735-74-0811  
住所 和歌山県東牟婁郡串本町田原725

# 田原ガイドマップ

